

「新しい前進」

会長 三品 優次



TAKIKAWA ROTARY CLUB

本日は 第2922回 例会
プログラム
歯無しにならない話
No.2747 4月16日(木)

次週以降の予定
4月23日(木) マレーシア・ボルネオ島で起こっている事
4月30日(木) 芳賀塾について
5月7日(木) 会員卓話

第2921回 例会報告

2015年 4月9日(木)

会長挨拶・報告



以前に炭層メタンガス(コール・ベット・メタン・CBM)のお話をさせていただきましたが、三笠市で室蘭工業大学が実施している実験で石炭1tから石油に換算すると、400ℓに相当するカロリーのガスを取り出すことが出来ると発表されました。この非在来型と同種のガスを東京ガスが今月2日オーストラリアから初輸入いたしました。これは、東京ガスが資本参加している英国BGがオーストラリアのクイーンズランド州で手掛ける「クイーンズランド・カーティズLNGプロジェクト」が石炭層から天然ガスを取り出すプロジェクトで生産したガスを液化させ、初めて受け入れが実現しました。掘削技術の進歩で産出できる様になった、今までにないガスを長期契約で調達する東京ガスは、ガスの種類や調達先の多様化をはかり、ガスの安定供給に結びつけるため、2015年から20年間毎年120万tを購入する契約を結びました。この数字は、東京ガスの調達量の一割近くになります。埋蔵量が豊富と見られる炭層メタンガスは産油国のいじめにあって生産に手間取っているシェールガスに変わって今後開発が進んで行く見透しになって来ました。

4月4日(土)赤平のIMへ出席していただいた会員の皆様お疲れ様でした。ありがとうございます。

幹事報告



①.先週4日のIMには多くの方々に出席していただきまして、ありがとうございました。IM登録された方で、記念品を持ち帰っていない方は、本日受付のところに持ってきておりますので、持って行ってください。

②.ガバナー月信4月号が届いており、購読者の方々のロッカーに入れておりますので、ご一読ください。

4月の祝福

追悼セレモニー



追悼のことば 深澤 和範 幹事

今年1月8日に亡くなられた故 泉敬止さんを偲び、追悼の言葉を申し述べます。

泉敬止さんは、平成3年7月4日に滝川ロータリークラブへ入会されました。

前の年に滝川青年会議所を卒業され、5年前には願成寺の住職に就任、合わせて滝川幼稚園の園長に就任され、気力充実した時期でした。その頃出回り始めた携帯電話を、先んじて購入したそうで

すが、携帯に限らず、カメラを愛用し、パソコンを駆使し、総じて機械類には興味を持たれたそうです。

平成11年、職業奉仕委員長だった年、NTTの職員を抑えて例会を担当しましたが、冒頭の委員長挨拶の中で泉さんは、「いまやコンピューターの時代です。」とお話されました。実際、その10日ほど前に開催された木曜フォーラムでは講師を務め、パソコンを用いての資料を配布して職業奉仕についてお話をされました。

泉さんのロータリーにおける貢献で忘れてならないのは、国際奉仕の面での活躍です。2008年から3年間、地区のGSE委員会に Outreach され、その間ドイツ、スウェーデンからの留学生のホームステイを受入れに協力されました。

RI国際大会には2度参加しました。2000年6月には、アルゼンチンのブエノスアイレス大会にクラブから6名の会員と共に参加しました。2007年は泉さんが国際奉仕委員長の年度、当時の石黒会長、佐藤克巳さんと共にアメリカ・ユタ州のソルトレイクシティでの大会に参加しました。

また、滝川国際交流協会の理事を7年間務められました。JICAの委託事業として協会が受け入れた青年たちのホームステイ先として協力され、パキスタン、タイ、ブータン、トルコ、韓国などの青年を受け入れました。

今から40年程前、泉さんは京都の大谷大学の学生でした。そして寮で一年間同室だったのが、現在札幌市豊平区のお寺慧林寺の住職、羽部大仁さんでした。羽部ガバナーの滝川ロータリークラブ公式訪問は、昨年10月30日でした。羽部さんがお出でになることを伝えるため、10月の半ば下旬に願成寺を訪れ泉さんにお会いしました。昨年の2月13日を最後に例会を欠席されていたので、床に就いて静養されているものと思っていまして、床に就いて静養されているものと思っていまして、更には、和室に通されたのですが、ご自身が座る椅子を別室から運んできたのを拝見し、復帰が近いことを確信いたしました。病状は改善し体力の回復を待つだけだ、との泉さん自身のお話でしたので、年が明け泉さんの悲報を耳にした時は、言葉が出ませんでした。

今年の国際大会は、6月に南米のブラジルで開催されます。15年前、ブエノスアイレスから足を延ばして訪れたマチュピチュ、イグアスの滝、ナスカの地上絵について、ご家族に繰り返しお話をされていたそうです。元気であれば、ブラジルからまた足を延ばして、今まで通訳として支えていただいた奥様と共に、遺跡巡りの旅を楽しんだのかもかもしれません。

来月、ご長女、ご長男が相次いで結婚されます。まだまだ父親の存在は必要です。お浄土から、ご家族に限りないご慈愛の光を与えていただきますことをお願いし、追悼のことばといたします。



ご遺族挨拶 泉 信子様

皆様本日はこのような追悼セレモニーを開いていただきありがとうございます。また、1月の葬儀の際にはロータリーの役員の皆様にはお手伝いをいただき、会員の皆様にはたくさんご会葬をいただきまして心より御礼申し上げます。

主人は、社会の中のいろいろな職業の方と触れ合いたいという思いでロータリーに入会させていただきました。たくさんの方々との交流をいただき、多くの経験をさせていただき見聞を広げることができました。先程深さんのお話にもございましたが、国際交流には大変力を注いでおりましたが、その結果と致しまして、娘が5月にアメリカ人と結婚することになりましたが、その青年が3月に訪れた際に、絶対に反対すると思っておりましたが、すんなりとOKでございました。その理由をたずねましたところ、現代はグローバルな時代であり国際結婚はなんら不思議なことではないと申しておりました。私と致しましては想定外ではございましたが、やはりロータリーで養われた広い視野によるものと思っております。私自身も夫婦例会などを通して、たくさんの方にお会いし、素敵な思い出もたくさんできました。本当にお世話になりありがとうございます。最後になりましたが、滝川ロータリーの今後ますますのご発展を念じまして私からのお礼のご挨拶とさせていただきます。本当に今日はありがとうございます。



先週のプログラム

《次年度理事会担当例会》

2015-16年度 滝川RC会長の方針について



宮崎 英彰 次年度会長挨拶

会長方針と申しますかスローガンは「時を育てるロータリー」にしました。1年の展望を一字で表すとしたならばと考えると「育」という言葉が頭から離れないので表題の方針にしました。これは、前田滝川市長の真似をしているわけですが、前田市長は1年目は「興」、2年目は「育」、3年目は「動」で、今年4年目は「継」です。現代の諸問題を解決するには何をしたら良い方向に向かっていくのだろうかと考えると教育に行き当たります。教育といっても学校教育ではありません。社会教育、地域教育、家庭教育のことです。人を育み、組織を育むことでロータリークラブが盛り上がり奉仕活動が積極的になるのだと思います。そのためにはもう一つ重大な要素が必要となります。それは、歴代会長から言い伝えられてきておりますが、ロータリーの

和であります。ロータリアン同志の和を育むことにより大きな力が結集され、今の時代に適した事業を有意義に展開していくことが出来ると信じております。私は、その力を引出し一年間存分に発揮出来るよう頑張る所存ですので、どうぞよろしくお願いいたします。

今日は、次年度の委員会配属が先日4月7日の理事会で承認を受けましたので、それぞれの委員会に分かれまして事業活動の方針や委員長の思いを語り合っていたきたいと思います。運悪く、今年は統一地方選挙があり、委員会顔合わせについては日程調整に大変苦労されると思いますが、なるべく固まった日に開催されることを、副会長エレクト、副幹事共々望んでおりますのでどうかよろしくお願いいたします。

ニコニコBOX

三品 優次会員

宮崎エレクト、これから大変忙しくなりますが頑張ってください。結婚祝い頂いて。

神部 洋史会員

タイへ派遣していた地区VIT派遣団が無事帰国して。

深澤 和範会員

新理事会担当例会を終えて。だいぶホッとしました。

宮崎 英彰会員

次年度理事会例会にて、次年度会長挨拶をさせて頂き。

渡辺 浩司会員

新理事会担当例会を終えて。役員・理事・委員長・会員の皆様、7月からよろしくお願いいたします。

岡本 皓会員

結婚祝い頂いて。

高山 訓正会員

結婚祝い頂いて。

北川 文夫会員

結婚祝い頂いて。

松岡 高志会員

結婚祝い頂いて。

本間 保昭会員

結婚祝い頂いて。

鈴木 英光会員

結婚祝い頂いて。

上田 秀司会員

結婚祝い頂いて。

渡邊 恭久会員

結婚祝い頂いて。

山根 英治会員

担当例会(4月4日)IMを終えて。

会長／三品 優次
幹事／深澤 和範
編集／クラブ会報委員会

電子メール info@rotary.gr.jp
ホームページ http://www.rotary.gr.jp/

例会日●毎週木曜日 PM0:30
例会場●ホテルスエヒロ
事務局●ホテルスエヒロ 7F

〒073-0032 滝川市明神町2丁目2-16
TEL(0125)22-3344
FAX(0125)24-2755



クラブ会報は再生紙を使用しています。